

平成28年第1回横手市議会3月定例会 一般質問要旨

■ 一般質問の日程

平成28年3月7日（月）～8日（火） 本会議

※午前10時、開会の予定です。

■ 一般質問の順序

期日	順番	議席番号	議員名	頁
7日	1	26番	佐々木 誠 議員	1
	2	5番	小野 正伸 議員	2
	3	20番	佐藤 誠洋 議員	3
	4	8番	寿松木 孝 議員	4
8日	5	13番	本間 利博 議員	5
	6	4番	斎藤 勇 議員	6
	7	7番	土田 百合子 議員	7
	8	3番	立身 万千子 議員	9

1. 【26番 佐々木 誠 議員】

1. 食育事業について

- 1) 農業委員会の食育事業（体験学習）を教育委員会と一緒にすることはできないか。教育長の所見を伺う。

2. 高齢者の口腔ケア検診について

- 1) この事業は、周辺自治体においては実施されている様だ。高齢者の口腔ケアの大切さは誰でも認めることと思うし、横手市でも実施の方向で検討するべきと思うが所見を伺う。

3. カメムシ防除について

- 1) 平成27年12月定例会の一般質問で「カメムシ防除の徹底について啓蒙していきたい」との答弁があった。今後の徹底防除への決意を伺う。

4. 経営品質向上プログラム推進事業について

- 1) 27年度の取り組み状況と内容について伺う。
- 2) その評価（成果）について伺う。
- 3) 反省点について伺う。

5. (仮称) よこてアリーナ建設について

- 1) 建設にあたっての市長の決意と意気込みを伺う。
- 2) 建設後の維持運営についての決意と責任について伺う。

2. 【5番 小野 正伸 議員】

1. 横手市FM計画（財産経営推進計画）について

- 1) 合併後 10 年が経過し、FM計画の策定により、ようやく公共施設の将来像が見えてきた。今後 15 年を費やし、適宜見直しもあると思うが、全体的にスピード感に欠ける計画ではないか。

まさに、スタートラインについたこの計画を、市民の皆様に分かりやすく伝えることが重要な課題だと捉えているが、今後の対応について伺う。

2. 自然環境保全について

- 1) 市内ではゼニタナゴなどの絶滅危惧種が生息している貴重な地域が存在するが、数年前からマニアなどによって乱獲され、このままの状態だと本当に絶滅してしまう。

現在の保全対策では法的な根拠がないため、県や国と早急に協議を進め、自然環境保全地域の指定を目指し、保護すべきと考えるが、市の対応を伺う。

3. 【20番 佐藤 誠洋 議員】

1. 大雄振興公社から暫時公金（税金）で買い取った資産について

市長は昨年5月に突然株式会社大雄振興公社の解散、清算を決めた。この際、「公的な支援は行わない」として、市の対応を①同社のたな卸し資産を19,980千円で買い取る、②長期貸付金は、同社固定資産の代物弁済を受け、残債を債権放棄する、とした。

その後これまで途中報告等が議会に対して全く無い状況である。以下順に問う。

- 1) 昨年12月25日に最終の株主総会が開かれ、清算として出資割合に応じて、残余額2,073,852円を分配した。市と3セクとの関わり方、出資された企業との信頼関係からいくと、このような清算が適当であったのか、他に清算の方法はなかったのか問う。
- 2) 「あくまで買い取りだ」とした市長の発言は直ぐにでも売れる見込みがある企業の存在を覗かせた発言であった。ゆるぎない自信があったからこそその発言であったことである。5月臨時会可決後の市の動向、関係企業の感触等これまでの経緯を問う。
- 3) これまでの入札（1回目9月末、市内業者に限る、19,974,359円（同額）。不調。2回目11月末、市内業者に限る、9,987,179円（半額）。不調。3回目は市内業者の条件は無し。最低売却価格を設定して非公開、3月2日入札。）の仕方は果たして適正であったのか問う。
- 4) 暫時に公費（税金）で買い取った資産19,980千円について、3回目の入札を公告中であるが、「売却損」が生じる可能性が非常に高い。まもなく27年度決算の時期を迎え、どのような決算を見込んでいるのか問う。
- 5) 「売却損」が生じた場合、いかにして公費を投入しないで、その穴埋めを行い、「市長の職責」を果たすのか問う。

4. 【8番 寿松木 孝 議員】

1. 子育て支援について

- 1) 当市の学童保育の実施は小学校4年生までとされている。国は今年度から6年生までの受入れと見直したが、当市の対応について伺う。

- 2) 新年度から西かがやき教室が、大雄農業団地センターに設置される計画だが、FM計画（財産経営推進計画）の観点からも旧大雄公民館を活用すべきと考えるが、見直しの是非を伺う。

2. 介護事業について

- 1) 特別養護老人ホームの待機者の推移と施設整備についての考え方について伺う。

- 2) 在宅介護者の把握と様々なニーズに対する対応、その支援策の方向性について伺う。

3. 市政運営について

- 1) 市長は、アリーナ建設は市の命運を懸けた事業との考えのようだが、その内容からも市民のコンセンサスは必須と考える。今もって市民に十分な情報が伝わっていない中で、建設要望の署名集めも行われているとの情報もあり、大変に混乱している状況となっている。市政を運営する立場として、どのような対応をされていくのか伺う。

5. 【13番 本間 利博 議員】

1. 横手ブランドのあり方について

- 1) 横手ブランドに一定の基準を持たせるために、認定制度が必要と考えるが、横手ブランド創出の方向性について伺う。

2. 地元農産品の販路拡大について

- 1) 新設される金沢交流施設を地元農産品販売の北部拠点にすることができるかを伺う。

3. 横手市財産経営推進計画の進め方について

- 1) 横手スキー場のあり方について伺う。

6. 【4番 斎藤 勇 議員】

1. 「T P P」下の農業振興について

農林部の立ち上げはT P Pへの対応が主な前提だと市長は言明された。そして、その上での農業創生大学事業をはじめとする他事業もあるようだ。「米依存からの脱却」が叫ばれる中、生産・販売を見据えた全市的な振興策が求められるが、以下項目別に市長の所見を問う。

- 1) 農業創生大学事業について。
- 2) 産地づくり事業について。
- 3) 果樹振興について。

2. 農産加工施設建設について

- 1) 「T P P」や気象変動などの影響のもと、特に販売環境が厳しさを増す中、製品化も含む加工施設が不可欠。場合によっては、生産過程から加工に特化した栽培、振興策が求められるが、市長の所見を問う。

7. 【7番 土田 百合子 議員】

1. 第2次横手市総合計画、まち・ひと・しごと創生総合戦略について

- 1) 横手市総合計画は、目指す将来の姿を明確にし、目標を設定した上で、市民と行政が協力して目標の達成を目指していく計画だが、まちづくり指標の目標値に対し、「増加している」との表現は適切ではなく、目指すべき数値を記載すべきではないか。
- 2) 各施策の「目指す将来の姿」の文章が「何々になっています」との表現になっているが、目指すべき文言に変えるべきではないか。
- 3) 今議会に、第2次総合計画の基本構想が提案されているが、前期基本計画（案）は平成28年度から平成32年度までとなっている。今スタートすべき時に「実施計画」が提出されておらず、基本構想の全体像が見えない。「実施計画」を提出すべきと考えるがどうか。

2. 教育行政について

- 1) コミュニティ・スクールの導入について
学校統合が進む中、保護者や地域住民が学校運営に直接関わることで、地域と学校双方の活性化に繋がり、また、地域を知る学習や、伝統文化の継承に関する取り組みなどについても期待できる「コミュニティ・スクールの導入」について伺う。
- 2) 小・中学校における情報機器の設置状況と今後の取り組みについて伺う。
- 3) 公衆無線 LAN (Wi-Fi) (教育現場、防災、観光) 提供開始の考えについて伺う。
- 4) キャリア教育に「政治」を取り入れてはどうか。

3. 安心して暮らすことのできるまちづくりについて

- 1) 狭い道路も進入可能な「軽車両の救急車の配備」についての考えを伺う。

- 2) 救急現場で協力した市民への「バイスタンダーフォローアップカード」の配布について。

事故や事件などの救急現場に居合わせて応急手当を行った一般市民（バイスタンダー）に感謝の気持ちを伝えるとともに事故のストレスをサポートするため「バイスタンダーフォローアップカード」配布について伺う。

4. 父子健康手帳作成について

- 1) 男性の育児参加の推進に向けて、父子健康手帳作成の考えを伺う。

8. 【3番 立身 万千子 議員】

1. 多機能アリーナ構想について

- 1) 維持管理費用について。
- 2) 事業展開について。
(防災拠点、スポーツイベント、芸術文化、コンベンション)
- 3) 想定イベントの経済波及効果について。
年間 12.1 億円の具体的根拠を問う。

2. 「みんなの力で未来を拓く ^{ひら} 人と地域が ^{かがや} 燦くまち よこて」をつくるにあたって

- 1) 「横手で家庭を持つ若者を増やす」ために子育てにおける経済負担を極力減らす方策を問う。
 - ① 医療費補助拡充を4月前倒しで実施できないか。
 - ② 保育料の保護者負担（公定価格との差）を補助できないか。
 - ③ 就学援助の基準引き上げについて。
 - ④ 学校給食費の無料化について。
 - ⑤ 奨学金の給付制について。
- 2) 高齢化率4割という現実を見据えて
 - ① 介護保険の制度改正による市民への影響をこの1年間どう検証したか問う。
 - ② 障がい者福祉における65歳時点での介護保険適用に移行する問題について。

平成28年3月定例会日程予定【会期24日間】

—— **本会議** 午前10時開会予定です・傍聴できます ——

- ◇2月24日（水） 〔開会〕施政方針説明 ほか
- ◇2月25日（木） 議案（新年度予算）審査
- ◇3月 4日（金） 会派代表質問
- ◇3月 7日（月） 一般質問
- ◇3月 8日（火） 一般質問
- ◇3月18日（金） 委員長報告 ほか 〔閉会〕

— 傍聴席は本庁舎7階です —

委員会

- ◇2月25日（木） 一般会計予算特別委員会
- ◇3月10日（木）
- ◇3月11日（金） } 各常任委員会・一般会計予算特別委員会分科会
- ◇3月14日（月） }
- ◇3月18日（金） 一般会計予算特別委員会

横手市

検索

横手市のホームページにあります、

議会のコーナーをクリックしてください。

本会議録画・会議記録・市議会だよりを
いつでもご覧いただけます。

◇ 横手市議会事務局 ◇

〒013-8601 横手市中央町8番2号（横手市役所 本庁舎 6階）

TEL：0182-32-2535 FAX：0182-32-6539

E-mail：gikai@city.yokote.lg.jp

横手市議会マスコットキャラクター

“しらとり議員”

